滝沢さん、半田さんが県表彰を受賞

交通安全作文・ポスターコンクール

新潟県、新潟県交通安全対策協議会が主催した昭和五十七年度交通安全作文・ポスターコンクールの優秀作品に次のお二人の作品が選ばれ、七月二十二日、新潟県民会館に於て県知事より栄えある表彰を受けられました。おめでとうございます。

○ポスターの部
優秀賞
月潟小学校
六年　滝沢　孝子

○作文の部
佳作
月潟小学校
六年　半田美栄子

ママさんバレー「沿線地区大会」に準優勝――＊

8月1日、味方村体育館に於て中之口沿線地区婦人バレーボール大会が開催され、5ケ町村の間で争われました。月潟チームは決勝では黒埼チームに2対1と敗れはしたものの堂々の準優勝をかざり日頃の練習の成果がそのまま発揮された試合でした。

ママさんの交流と体力づくりを中心に練習を行っておりますのでおおいに参加して下さい。

台風10号 果樹等に大きな被害を与える

八月二日来襲した台風一〇号は農作物に大きな被害を与えました。

フェーン現象による白穂被害が拡大すること等から更に被害額が多くなる見込でありますが、（八月二日調査）村の推定被害額は次のとおりです。

水稲	一二、九六〇千円
果樹	三七、五五三〃
なし	一二、〇六八〃
もも	九、三六〇〃
りんご	一五、〇〇〇〃
ぶどう	一、一二五〃
大豆	九六八〃

（水田転作作付分を含む）

健康づくりの食生活
―朝食は1日の原動力―

1日3度の食事は、どれをとっても健康を守る上で欠かすことはできません。そして、朝・昼・夕ともそれぞれバランスのとれた栄養を摂取することが原則で、特に朝食は、その日1日の原動力となるものですから、頭の回転を良くし、動作を機敏にしてさわやかなスタートを切るためにも、献立には気を配りたいものです。

ところが、最近、朝食をとらずに出勤するサラリーマンや若い女性、それに朝ごはん抜きで登校する子供が増えています。その理由は「食べている時間がない」「食欲がない」「やせたい」などいろいろですが、昭和55年の国民栄養調査（厚生省）によりますと、男女世代別にみた〝朝食抜き〟の割合は次のとおりで、20歳代が最も多くなっています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40～50歳代
男	14.2％	27.5％	17.8％	9.2％
女	13.3％	19.7％	11.7％	7.7％

ごはんと実の少ないみそ汁とか、パンとコーヒーといった朝食では、エネルギーはとれますが栄養的には十分とは言えません。もう一品おかずを増やしたいものです。ちなみに、理想的な朝食とは、良質のたんぱく質、カルシウム、ビタミンCを多く含む食品が優先的にとれるような献立内容のもの、と言うことができます。主な食品としては卵、豆腐、牛乳、チーズ、ヨーグルト、緑黄色野菜、果物、小魚などがあります。これらの食品をバランスよく食べて、1日のさわやかなスタートを切りたいものです。

九月の保健衛生事業日程

日曜	事業名	対象者と会場
16 木	一才六ケ月健診（歯科含）	S56・2・1生～S56・5・31生迄　於　月寿荘
21 火	育児学級と幼児歯科健診（サホライド塗布含）	過去の健診で必要とされた者及び二才児前後の幼児　於　月寿荘
28 火	予防接種「風疹」	中学校三年女子　於　中学校

九月の公民館事業日程

日曜	事業名	会場
5 日	旧跡めぐり	未定
17 金	高令者学級	月寿荘
19 日	秋季鮒釣大会	未定
23 木	遠乗りサイクリング	未定
毎週火	スポーツ少年団柔道	西公民館　夜7時

◎スポーツサークル　月潟小学校
毎週火・土曜（バレー）
毎週水・金曜（バドミントン）
夜7時

◎あるけあるけ運動
月潟中学校
毎週第3日曜日

◎社交ダンス研究会　夜7時
毎週金曜日
就業改善センター

◎ママさんバレーボール教室
月潟中学校
毎週水曜日
夜7時30分

◎みんなで走ろう会　月潟中学校
毎週日曜日（朝6時）
毎週水曜日（夜8時）

◎卓球愛好会　月潟中学校
毎週火・土曜　夜8時

月潟クラブV2達成
村長杯争奪村民野球大会

七月十一日よりナイターゲームで行ってきた村長杯争奪野球大会も八月八日三位決定戦を含め、二試合を行い、ちょうど全国高校野球大会と時を同じくし熱戦をくりひろげました。

成績は次の通りです。

優勝　月潟クラブ
準優勝　獅子チーム
第三位　木滑タイガース

健闘を祝すると共に来年に期待しよう。

◇◇◇国民年金コーナー◇◇◇

】】】国民年金標語募集】】】

いま、県では次の内容で、国民年金の標語を募集しています。

◆目的―国民年金は県民の生活にとって大変に身近な制度となってきており、長い人生設計も年金を主柱として立てるという時代になっています。

したがって、将来の高齢化社会の到来をひかえて、国民年金の果たす役割は大きく、それだけに県民全体の理解と協力を得て発展させていかなければなりません。

このようなときに、「誰れからも理解され」そして「親しまれる」国民年金の標語を募集し、標語を通じて制度の発展を図ることを目的としています。

◆応募方法―官製ハガキを使用、一人五点までとし、未発表のものに限ります。住所、氏名のほかに年齢、職業、電話番号を明記して下さい。

◆応募締め切り―八月三一日（火）当日消印は有効とします。

◆入賞―最優秀、優秀の各一点を知事賞。佳作十点以内を国民年金協会長賞とします。

◆その他
(一)県内居住者に限ります。
(二)入選作品の版権は県に帰属し、応募作品は返却しません。

◆送り先
〒九五一　新潟市学校町通一番町、新潟県民生部国民年金課宛

ふるってご応募下さい。

さわやか君

西村　宗

あきつ俳壇

○仁王門柱に菖蒲のくくられて　和子
○富山より見る立山の一雪渓　同人
○窓開けて目を拭く鍛冶や柿若葉　金作
○教材の泥鰌の売らる植木市　同人
○水面をつかずはなれず蛍の火　妙子
○父の忌や絵皿に盛りしさくらんぼ　同人
○青竹で繕ふ棚やぶどうの芽　靖子
○新聞を小脇に朝のバラを剪る　同人
○田より田へ水落ちてゆく峡春田　としこ
○五頭嶺の雪まだ残る凧いくさ　同人
○のし形に包み菊苗もらへけり　喜美
○一村がかたまり見ゆる花うつぎ　同人
○天守閣水面に映り藤ゆるる　富代
○蓮の花浮葉境に水鏡　同人
○空梅雨の夕焼け明日も晴るゝらし　小灯
○青梅を木桝で量る朝の市　羅春
○絵襖の虎にぶつかる黄金虫　同人
○髪結ふて来て早苗饗に遅くれけり　同人

（七月例会高点句より）

○参道の杉枝に吊す夜店の灯　秀穂
○路地裏に祭法被の干されけり　和子
○旧庄屋雛の袖の繡毬花　硯山
○椿積みし窯場の裏の濃紫陽花　羅春
○眠る子の面をうしろに宵祭　妙子
○乳母車押して夜店の人となり　靖子
○裏木戸を狭めて咲きし濃紫陽花　里代子

（あきつ八月号より転載）